

② 石狩浜の海浜植物 保護の歩み

♣：自然 📖：歴史
◎：規則・条例

- ♣ 1947年 香料づくりに石狩浜のハマナスの花びらが用いられ、このころからさかんに花摘みが見られるようになった。
海水浴客も
激増
- ◎ 1960年 石狩町が八幡神社裏から火葬場（現石狩斎場付近）までの砂丘全域に咲くハマナスの花の採取を禁止した。
- 📖 1969年 札幌周辺自然保護緑化懇話会（会長：今田敬一北大名誉教授）が石狩海岸を訪れ、砂採集などによって海浜植物の群落が荒らされている状況を視察、石狩町と対策を協議した。
- ◎ 1970年 石狩町営自然公園として現在のはまなすの丘公園を北海道開発局から占用を受けた。
石狩湾新港の
建設が決定
- ◎ 1973年 石狩町自然保護条例施行
- 📖 1975年 石狩町と小樽市とが、「石狩湾新港開発地域の環境保全について」の覚書を締結した。
- ◎ 1978年 石狩川河口海浜植物等保護規則施行
- ♣ 1991年 はまなすの丘公園 開設
（翌年はまなすの丘ヴィジターセンターオープン）
- ◎ 1992年 一部海浜地に車乗り入れ防止対策を実施（北海道・石狩町）
- ♣ 2000年 石狩市石狩川河口海浜植物等保護条例施行
石狩浜海浜植物保護センターオープン
石狩市環境基本条例施行
詳細は
4・5 ページ
- ◎ 2012年 石狩市海浜植物等保護条例施行
（石狩市石狩川海浜植物等保護条例廃止）
- ♣ 2020年 石狩浜海浜植物保護センター開館 20 周年
（石狩市年表より）



石狩浜のレジャー利用が多いときの様子（石狩市蔵）



はまなすの丘公園